



J R 連 合 N E W S

J R 産 業 に 集 う
す べ て の 仲 間 の
J R 連 合 へ の
総 結 集 を !!

2025 年 度

N o . 1 9

2025年9月2日

日本鉄道労働組合連合会

富士山の森づくりボランティア

社会や地域とつながる「JR連合ビジョン」を実践！

8月23日、JR連合は「富士山の森づくり」植林ボランティア活動を実施した。本活動は、公益財団法人オイスカが中心となり、山梨県鳴沢村（富士山2合目付近、標高約1500～1700メ



ートル）における虫害の発生により損なわれた森林約100haの早期再生のため、多様な植生をめざし5種類の樹木を植樹してきた取り組みであり、JR連合も2007年より協働し実施してきた。

今回は、イーストユニオン、JR東海ユニオン・JR東海連合、JR西労組、JR四国労組、JR九州労組からの組合員・家族を含め、総勢42名が4グループに分かれ、成長した苗木を獣害から守るためのネットの張り直し作業や、苗木に陽を当てるための除伐作業を行った。普段の業務などではあまり扱わないノコギリやカマを使いながら、専門家の指導のもと、安全第一に作業を行った。大きなトラブルなく作業を終え、その後は交流バーベキューを行い、懇親を図った。



JR連合は、JR産業が社会の支えがあって成り立っていることを今一度認識し、今後も地域社会に必要な存在であり続けるために、引き続き「JR連合ビジョン」で掲げるとおり、社会とつながり、地域とつながり、他産業・労働組合の仲間とつながっていく。